

「温かさ」詰まった色紙

大手旅行会社 JTBが運営する宿泊予約サイト「るるぶトラベル」に、「若旦那サイン色紙をプレゼント！」と一風変わった宿泊プランが登場した。プランの若旦那とは、あわら市の温泉旅館「グランディア芳泉」の山口高澄常務(36)。山口常務は「大手旅行会社が地域密着で人にフォーカスをする面白い時代になった」と宿泊業の新たな可能性を感じている。

(中場雅己)



色紙を手にプランをPRする山口常務。色紙には、宿泊グループの代表者名が書かれる=あわら市の「グランディア芳泉」で

あわら・グランディア芳泉

同旅館が「JTBシルバー」アワード2023を受賞したことなどを記念したプランで、山口常務とJTBとの話しあいで誕生した。JTBが9月9日から「るるぶトラベル」に提示すると料金は1泊2食付きで1人2万800円からで、大人2人から予約可能。最大5人まで。宿泊の10日前まで受け付けられる。

若旦那サインの新宿泊プラン

一枚で山口常務が自分のサインとプランの予約で宿泊したことの記念したプランで、JTBが9月9日から「るるぶトラベル」に提示すると料金は1泊2食付きで1人2万800円からで、大人2人から予約可能。最大5人まで。宿泊の10日前まで受け付けられる。

メアド22人分漏えい

県主催イベントで誤送信

送信したため、現時点で個人情報の悪用は確認されていないという。

県によると、イベントは

開催予定の脱炭素関連セミナー。8日午後、

総務相に届け出る。

担当者が申込者に開催内

容を周知し、相談支援体

制を整備する。

補償金額を1500万円に

したことを踏まえ、訴訟

に参加したものの賠償が1

500万円を下回った被害

者本人には、差額分を支払

う。不妊手術や人工妊娠

権利を設立し、手術を受けた本人が申請した場合に1

500万円、配偶者には5

0万円を支払う。

被害者側が支給を申請す

る必要があり、法施行から

5年を請求期限とする。訴

訟を経ないで迅速に対応す

るために、こども家庭庁に設

ける審査会が被害を認定す

る。国と自治体は申請の手

續を周知し、相談支援体

制を整備する。

補償法は議員立法で、超

党派の議員連盟が素案をま

った。法は公布から3カ

月後に施行される。石破茂

首相は8日、官邸で「補償

金支給が着実に行われるよ

う相談窓口の整備を含めた

施設の準備を進める」と記

された。

最高裁が7月に旧法を違

反した。政府関係者による

補償制度は来年1月に

施行される見通し。

憲と判断し、原告側と政府

が9月に和解の合意書に調

印したのに続いて、幅広い

被害救済の枠組みが整つ

た。被害者が高齢となり、偏

見や差別を恐れる人も多い

とされる中、全員に行き渡

るのかどうかが課題となる。

国の責任を明確にするた

め、補償法は前文で「国会

と、立法院行為と執行の責

任は、憲法に違反

する立法院行為と執行の責

任は、憲法に違反